





# はびきの Medical Net

**Vol.07** November.2023



地方独立行政法人大阪府立病院機構

大阪はびきの医療センター

Osaka Habikino Medical Center



# **FUTURE**

心臓血管外科の低侵襲化 術後合併症とQOLの改善

臨床工学技士 ·Pick Up

第11回病診連携勉強会はびきのアカデミー ほか ・セミナーのご案内

・学会報告さるーと 日本鼻科学会 ・はびきのパーソン 看護部 薬局

・連携医療機関のご紹介 数尾診療所さま 医療法人中村医院さま

·地域医療連携 NEWS 消化器内科診療について

# **FUTURE**



# 心臓血管外科の低侵襲化 術後合併症とQOLの改善

心臓血管外科 主任部長 川平 洋一

心臓血管外科の黎明期は大動脈の単純遮断による開心術や超低体温下の開心術など命に関わる大侵襲手術が行われていましたが、人工心肺や心停止液の開発が進み、手術成績が向上すると共に開心術は広く行われるようになりました。しかし、人工心肺や心停止を使用した心血管手術は現在でも尚、侵襲の極めて大きな手術であることは間違いありません。

これに対し、近年のカテーテル技術の進歩により、カテーテル手術が一部の手技において代替可能 となり、皮膚切開をおいて行う外科手術手技に比し、格段に低侵襲化が図れるようになりました。

心臓血管領域では、虚血性心疾患に対するカテーテル的冠動脈バルーン拡張やステント留置術が冠動脈バイパス手術に取って代わる勢いで爆発的に普及しました。現在では大動脈弁狭窄や僧帽弁逆流、胸部や腹部大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤にまで広く用いられ、手術手技の低侵襲化を大幅に図り、適応患者を広げ、周術期の成績を向上させています。

当センター心臓血管外科は令和5年5月に新病院開院と共に、開設された新しい診療科であり、 開心術から大動脈瘤、末梢血管疾患まですべて対象としています。まず、7月から血管手術を開始しましたので、比較的身近な疾患に関し低侵襲化されたカテーテル手術の説明をさせていただきます。

腹部大動脈瘤は大きくなると、破裂、血栓塞栓、凝固線溶系異常などを呈し、命に関わる病気です。以前から開腹人工血管置換術が施行されていました。上下腹部に大きな縦切開を置き、腸管を避けて、深い視野の腹部大動脈を剥離し、人工血管に置換する手術は出血や感染、疼痛など侵襲の大変大きな手術です。近年は症例を選択してカテーテル的ステントグラフト留置術が施行可能で、両側鼠蹊部から太いカテーテルを入れ開腹することなく、大動脈瘤部にステントグラフトを留置する手術で、術後1日目に食事開始可能で、合併症は大きく減少します。

# 心臓血管外科の低侵襲化

#### 【資格等】

- 日本外科学会(認定医、専門医)
- 日本胸部外科学会(認定医、指導医)
- 日本血管外科学会
- 日本脈管学会 (専門医)
- 日本小児循環器学会
- 面接指導実施医

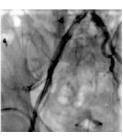


当センターの 心臓血管外科の詳細は こちらより ご確認できます

閉塞性動脈硬化症は動脈硬化によって下肢動脈の狭窄、閉塞が生じ、冷感やだるさ、間欠性跛行、潰瘍などの皮膚症状を呈し、更に虚血が進行すると下肢切断に至る疾患で、虚血性心疾患や脳血管疾患の合併が多く、10年生存率10-50%で、一部の癌より予後不良な疾患です。腹部大動脈以下の動脈狭窄に対して、従来の内膜剥離術やバイパス術は出血、疼痛、感染、再血流障害などの合併症の可能性がありましたが、多くの動脈においてカテーテル的バルーン拡張、ステント留置などの方法が選択可能となり、前述の合併症の可能性は約1/3となる低侵襲化を実現できています。







下肢静脈瘤は表在静脈の静脈弁に逆流が生じることによって下腿のだるさや浮腫、腓返り、皮膚病変などの症状を呈する慢性疾患で、約100年前からストリッピング手術という太いワイヤーを通して、暴力的に大伏在静脈を引き抜く手術が行われていました。術後の疼痛と皮下出血は高度で、1週間以上の入院を要しました。しかし、現在は膝下の大伏在静脈を穿刺し、カテーテルを鼠蹊部まで挿入し、血管内部から血管を焼灼、または、塞栓する手術を施行します。術後疼痛はほぼ消失し、術後1時間で歩行可能となり、翌日には退院可能、若年者では日帰り手術も可能となる大きな低侵襲化がなされています。

治療の適応対象を広げ、周術期合併症を軽減する方向で、手術治療の低侵襲化は今後も進みつづけます。心疾患から末梢血管疾患まで、お困りのことがありましたら、是非ご紹介ください。

# Pick Up

# 臨床工学技士

昭和62年に制定された臨床工学技士は、他の医療職種に比べ新しい職種です。 業務としては生命維持管理装置などの医療機器の操作・保守・管理を行っています。 当院は常勤3名・非常勤1名で業務に従事しています。

日常業務



#### 医療機器保守・点検

中央機器管理を行っている輸液ボンプやシリンジボンプ、人工呼吸器などの使用後に点検・整備することで常に安全に使用できる状態にしています。中央管理している機器については貸出・返却をシステム化し稼働状況を確認することで適切な台数で運用できるように管理しています。これら以外の心電図モニターや除細動器などは定期的に部品交換や点検を行い整備しています。また院内の医療機器に不具合がある場合には迅速に対応できるように努めています。







### 血液浄化

• 透析

析慢性腎不全での維持透析や急性腎不全での持続緩徐式血液透析ろ過を行っています。 透析室は4室あり午前・午後と2クールで稼働しています。 当院の透析は一般透析以外に結核透析やコロナ透析といった感染症の患者さんへの透析も行っています。

・アフェレーシス

劇症肝炎や自己免疫疾患に対して行う血漿交換、腹水・胸水貯留に対して行う 腹水・胸水ろ過濃縮再静注法、敗血症へのエンドトキシン吸着などの治療を行っています。



#### 循環器業務

・心臓カテーテル

ポリグラフ・FFR (心血流比)・IVUS (血管内超音波)・IABP (大動脈バルーンパンピング)  $\sigma$  操作・管理を行っています。



・ペースメーカー

手術に立ち会いプログラマー機器の操作を行ってペースメーカーリードの閾値や感度を測定し留置可能な 位置の確認やペースメーカーの設定を行っています。 外来ではプログラマー機器の操作により不整脈の頻度と その種類やペースメーカーの電池残量とリードの状態を確認しています。

・アブレーション

ポリグラフ・スティムレーター・3Dマッピングの機器を操作し、その機器から得られる心内電位や磁場などのカテーテル電極情報を用いて不整脈起源や異常回路の特定を行います。

異常回路焼灼後には再発していないかの最終確認を行っています。





#### 午前

### 午後

### 医療機器の点検

- ・輸液ポンプ・除細動器などの点検
- ・心電図モニター修理



- ・シリンジポンプ・心電計など点検
- ・人工呼吸器点検



### 透析

#### [1 クール]

- ・準備
- ・体重測定
- ・穿刺・開始
- ・バイタルチェック
- ・回収・止血



#### [2 クール]

- ・準備
- ・体重測定
- ・穿刺・開始
- ・バイタルチェック
- ・回収・止血



# カテーテル アブレーション治療

- ・準備
- ・人工呼吸器セット
- ・ポリグラフ操作
- ・エンサイト操作
- ・除細動器操作

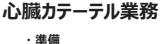


### 当センターでの取り組み

院内の医療機器を一元管理することで 購入・点検・修理・廃棄をスムーズに行い、 適切な保守管理や適正な台数を把握し、 安全な医療機器が提供できるよう努めています。 院内全体として医療機器を適切に使用するために

多職種に対し定期的に勉強会を開催しています。 また、新しい医療機器に対応できるよう常に最新の

情報を取り入れ仕事に従事しています。



- ・ポリグラフ操作
- ・IVUS 操作
- ・FFR 操作



### ペースメーカー業務

- < 手術 >
- ・準備 / ポリグラフ
- ・プログラマー操作
- < 外来 >
- ・ペースメーカーチェック



## 手術室(ダ・ヴィンチ)業務

- ・準備
- ・ロールイン
- ・ロールアウト



## セミナーのご案内

# 11月開催予定

# ◆ 第11回病診連携勉強会はびきのアカデミー を開催します

日時:令和5年11月25日(土) 15:00~17:35 場所:大阪はびきの医療センター 講堂/手術室

講演(テーマ:□ボット支援手術)

15:10~15:40 第一部「変形性膝関節症の治療について」

整形外科/リハビリテーション科 主任部長 塚本 泰徳

15:50~16:20 第二部「ダ・ヴィンチを用いた前立腺がんの手術治療 ~ロボット支援手術について~」

泌尿器科 主任部長 福井 辰成

■ 16:30~17:00 懇談会(コーヒーの提供有) 演者との懇談

■ 17:05~17:35 医療機器デモンストレーション (手術室で実際に医療機器に触っていただけます)

※事前申し込みが必要となりますので、詳細は同封のチラシをご参照ください。

# 12月以降開催予定

◆ 第6回はびきの耳鼻咽喉科セミナー

日時:令和5年12月2日(土)

◆ 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会自主研修会

日時:令和5年12月2日(土) 堺市役所地下大会議室

◆ はびきのDチャンネルepisode15

日時:令和5年12月21日(木)14:00~15:00

# 開催しました

◆ 第18回大阪アズマネットワーク

日時: 令和5年9月9日(土) 15:00~17:40 場所: 大阪はびきの医療センター 3階 講堂

参加者:41名

内容:南河内地域の薬剤師会の皆さま、開業医の皆さまと当センターアレルギー内科医師、看護師、薬剤師が集まり、地域における吸入療法の普及と指導内容の標準化を目的に設立した病薬連携の会

◆ 第9回はびきの地域連携研修会

日時:令和5年10月20日(金)18:00~19:00 場所:大阪はびきの医療センター(WEB開催)

参加者:46名

内容:地域の薬剤師を対象とした研修会

◆ はびきのDチャンネル episode14

日時: 令和5年10月26日(木) 14:00~15:00 場所: 大阪はびきの医療センター (WEB開催)

参加者:23名

内容:プライマリケアにおける皮膚科診療のTips

(5つの症例をご紹介しました)



# 学会報告 さるーと

# 日本鼻科学会



令和5年9月28日~9月30日

9月28日から30日まで三重県で行われた日本鼻科学会において、耳鼻咽喉・頭頸部外科の河辺隆誠先生がシンポジウム "舌下免疫療法をめぐる諸問題"のシンポジストととして(都合によりWEB参加)、川島佳代子先生と永井裕子先生は パネルディスカッション "日常臨床における鼻科手術教育を考える" のパネリストとして、川島佳代子先生はモーニングセミナーの演者として登壇し、河辺先生、永井先生は一般演題も発表しました。今後も鼻科領域の最新の知見について発信を続けてまいります。



学会入口にて 川島先生(左)・永井先生(右)



演者の様子



パネルディスカッションの様子



演台に立つ川島先生



学会の様子



演台に立つ永井先生



### 薬局 薬剤師

# 三谷 優香 MITANI YUKA

### ~缶スープがあったかいんだから~

入職3年目、薬剤師の三谷と申します。 休日は普段、家でまったりと過ごすことが多いですが、アウトドアなイベントも好きです。

先日、久しぶりに六甲山に登って来ました。

本格的な登山は大学生以来のため、登山靴は実家に置きっぱなしで、足の負傷と浸水に気を取られながらのスリリングな登山になりました。

登山と言えば、山頂の絶景も楽しみですが、今回は残念ながら山頂付近で天候が崩れて霧が出てしまいました。何も見えない…!

10月初旬の登山でしたが、雨が降るととても寒いです。

左の写真は温かい飲み物で暖を取る図ですが、缶コーヒーのBOSSからコーンスープなんて出ているんですね。今回のプチ発見!

登山の締めは有馬温泉へ

道中でどこに出しても恥ずかしくない立派な濡れネズミになっていたので、温かい温泉が格別でした。 皆さんも、暖かい晴れの日に是非!



これは登山開始30分くらい







この瞬間のために登ってきたといっても 過言ではない…!

道中の悲(へ) 喜(←)こもごも



看護部 看護師 5 Aたちばな

北井 稚菜 KITAI WAKANA

### 推し活で楽しい毎日を送っています

はじめまして、5Aたちばな病棟看護師の北井です。

私は旅行、野球観戦、ライブに行くなど様々な趣味があり、休日はアクティブに楽しく過ごしています。 今年は推しの阪神タイガースが「ARE」を成し遂げました。甲子園球場では、みんな打つたびに盛り上がり、知らない人と盛り上がりながら飲むビールは最高です。

また今年は、親の影響で昔から聞いていたB'zのライブに行くことができました。 チケット取るのが中々難しいのですが奇跡が起きました。 大雨・雷で中断もありましたが、ファンの中では伝説のライブになりました。 ちなみに病棟師長は私以上にB'zの熱烈なファンで、いつも色んな話を聞いて楽しく盛り上がってます。 これからもたくさん旅行したり、ライブに行ったり野球観戦をしながら楽しく過ごしていきたいです!





当センターでは、個性豊かなスタッフがそれぞれのセクションで明るくがんばっています。今後とも「はびきのパーソン」コーナーで紹介していきますので、少しでも当センターのスタッフに親しみを持っていただけると幸いです。

# 連携医療機関(登録医)のご紹介

### 数尾診療所

〒583-0033 藤井寺市小山2-1-1

電話 072-955-4768

URL: http://web1.kcn.jp/dream/kazuo/

当院は、藤井寺駅から徒歩10分位の場所にある小さな診療所です。

外来診療に加えて、在宅医療に熱心に取り組んでいます。

ここ最近、歩けなくなることや病状が不安定になる等の理由から、医師や看護師の

訪問をご希望される方が増えています。

地域のケアマネージャーさんと共に医療と介護の連携をはかり、住み慣れたご自宅で

安心して暮らしていただきたいと走り回っています。 自宅療養のご不安なことは気軽にご相談いただけたらと思います。



診療時間	月	火	水	木	金	±	日	祝
9:00~12:00	0	0	0	0	0	0	/	/
17:00~19:00	0	0	/	0	0	/	/	/

### 医療法人 中村医院

〒587-0032 大阪府堺市美原区さつき野東1丁目1-1 電話 072-361-2228

2023年9月1日に父である前院長から医院を継承し中村医院は新たなスタートを切りました。「健康で笑顔溢れる日々を過ごせるようサポートする」という理念の元に地域医療に貢献したいと考えております。心不全の管理など循環器の専門的な疾患や、糖尿病や高血圧を含めた生活習慣病など幅広く対応させていただきますので、健康上の不安などいつでもお気軽にご相談ください。また毎週水曜日には整形外科専門医が整形外科外来を担当しております。



診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30~12:00	0	0	0	/	0	0	/	/
16:30~19:30	0	0	0	/	0	/	/	/



↑地域医療連携室 の詳細はこちら

#### ◆登録医のご申請のお願い◆

地域医療支援病院である当センターでは、地域の医療機関と当センターが協力のもと相互の機能を有効に活用し、診療情報の交換などによって医療連携を深め広げることにより、地域全体として患者さんにとってより質の高い医療を提供していくことを目的として登録医制度を実施しています。ぜひ登録をお願いいたします。ご質問や登録ご希望の先生方はお手数ですが地域医療連携室までご連絡をお願いします。

ご登録いただきますと、

- 1. ご紹介いただいた患者さんに入院が必要な場合は開放病床をご利用
- 2. 今後の研修や勉強会のお知らせはもちろん、
- 3. 過去の研修、勉強会の動画も閲覧いただくことが可能です。

# 地域医療連携 NEWS



# 消化器内科 部長前山 晋吾

#### 【資格等】

- 日本内科学会(認定医·総合内科専門医·指導医)
- 日本消化器病学会(専門医)
- 日本消化器内視鏡学会(消化器内視鏡専門医・上部消化管内視鏡スクリーニング認定医・大腸内視鏡スクリーニング認定医・
- 日本肝臓学会(肝臓専門医・肝臓暫定指導医)
- 日本医師会認定産業医・大阪府難病指定医



当センターの 消化器内科の詳細は こちらより ご確認できます

# 消化器内科診療について

消化器内科は主に消化管(食道、胃、十二指腸、小腸、大腸など)疾患に対する消化管内視鏡検査、治療を実施しております。

消化管内視鏡検査としては、上部・下部消化管内視鏡によるスクリーニングだけでなく、大腸ポリープの切除、早期胃癌などのESD治療につきましても積極的に対応しております。当院では気管支喘息やアレルギー疾患の既往がある方々の内視鏡検査が多くあるため、好酸球性食道炎や好酸球性胃腸炎などを疑う症例につきましても、生検を含めた内視鏡診断をしております。ヘリコバクター・ピロリ感染症、GERDや機能性ディスペプシアなどを疑われる症例のスクリーニングについても、必要に応じて鎮静剤を使用して苦痛を軽減した内視鏡検査や経鼻内視鏡での対応も可能です。

胃癌、大腸癌などの治療については、進行度に応じて消化器外科と連携し、治療をしております。

肝疾患については、B型肝炎、C型肝炎などのウイルス性肝疾患に対して当院内で肝臓専門医と大阪府肝炎医療コーディネーターがおり、エンテカヴィルやDAA製剤(直接作用型抗ウイルス薬)などによる治療を続けております。ERCPについては緊急対応が困難な場合がありますが、待期的検査・治療については可能な範囲で対応しており、胆汁細胞診・生検、ブラシ細胞診や、SPACE(連続膵液細胞診)などにより、診断の上で、治療をしております。

また、当院での腹部超音波検査、CT、MRIなどの画像診断でのスクリーニング検査を施行して、腹痛を繰り返してきた方々の中で脾動脈瘤や骨盤うっ血症候群などの診断をすることができ、放射線科と連携して治療することができております。

当科では非常勤医師の協力をいただきつつ、消化 器内科常勤医1名で診療しておりますので、マンパ ワーの面では対応が困難となることもございますが、 今後も地域の方々の消化器疾患の診療に貢献で きるよう努めますので、何卒、よろしくお願い致します。



内視鏡室にてスタッフと一緒に

# 地域医療機関向けのアンケートご協力のお願い

先日配布させていただきました「地域医療機関向けアンケート」について、 当センターの医療サービス・医療連携の質の向上に役立てて参りますので、 是非ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## 受診についてのお願い

- ◆紹介状をお持ちの患者さんは事前予約に関わらず患者総合支援センター(地域医療連携室)ですべて対応し、スムーズに診察を受けていただけるようご案内いたします。
- \* 紹介状をお持ちであっても予約がない場合は、診察待ち時間が長くなることや当日受診 できない場合もありますので、可能な限り事前に診察や検査の予約(地域予約)をし ていただきますようお願いします。
- \* <u>呼吸器内科、肺腫瘍内科は完全予約制となっております。</u> <u>(事前ご予約なしの当日受診はできませんのでご了承くださいますようお願いいたします。)</u>
- \* 皮膚科、アレルギー・リウマチ内科、感染症内科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、 歯科口腔外科の受診には紹介状が必要となっております。

### 地域医療支援病院として紹介・逆紹介をさらに推進してまいります

私達は、最新の医療水準で、最適な医療サービスを、思いやりの心をこめて提供します。



地方独立行政法人大阪府立病院機構

# 大阪はびきの医療センター

〒583-8588 大阪府羽曳野市はびきの3-7-1

TEL: 072-957-2121(代)

く院内診療科のご案内> (令和5年11月現在)

呼吸器内科、肺腫瘍内科、感染症内科、アレルギー・リウマチ内科、循環器内科、消化器内科糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、呼吸器外科、消化器外科、心臓血管外科、乳腺外科産婦人科、小児科、皮膚科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、泌尿器科、整形外科、眼科歯科口腔外科、麻酔科(高内裕司)、集中治療科、救急診療科、画像診断科、放射線治療科臨床検査科、リハビリテーション科、緩和ケア科、外来化学療法科、病理診断科

ホームページ





Facebook



Instagram



Official LINE



